

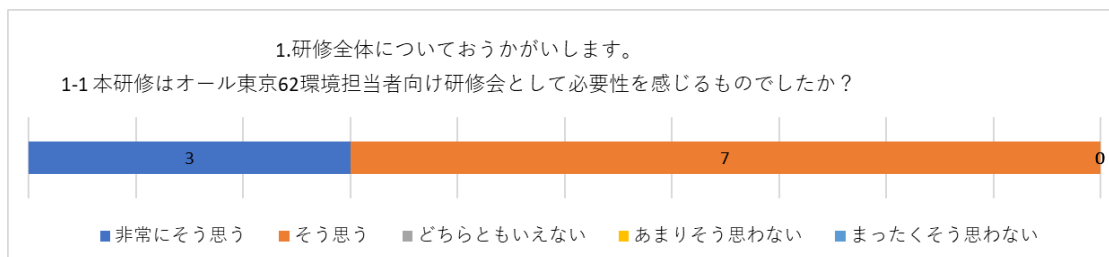
第 7 回環境担当者研修会 アンケート結果

当日参加状況

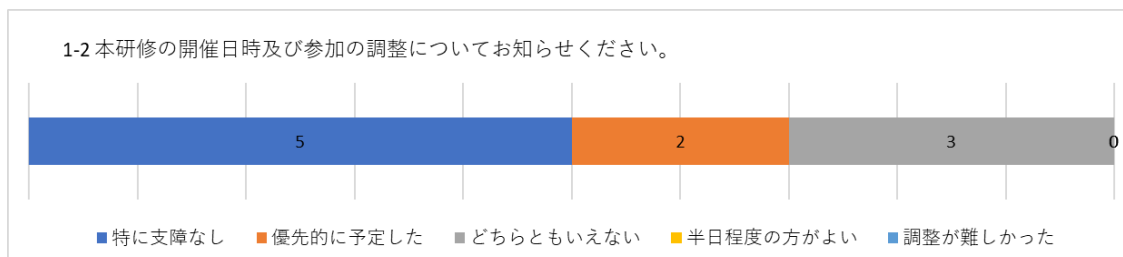
	出席予定者	欠席者	未回答者
人数	15 名	5 名	2 名（当日参加）

【設問 1】本研修全体についておうかがいします。

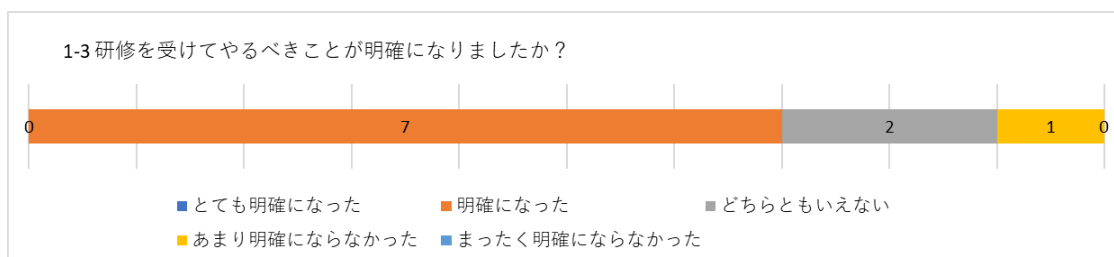
(1) 本研修はオール東京 62 環境担当者向け研修会として必要性を感じるものでしたか？



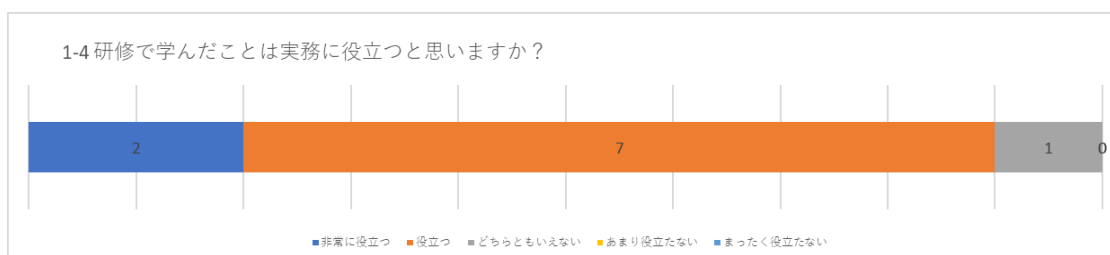
(2) 本研修の開催日時及び参加の調整について、お知らせください。



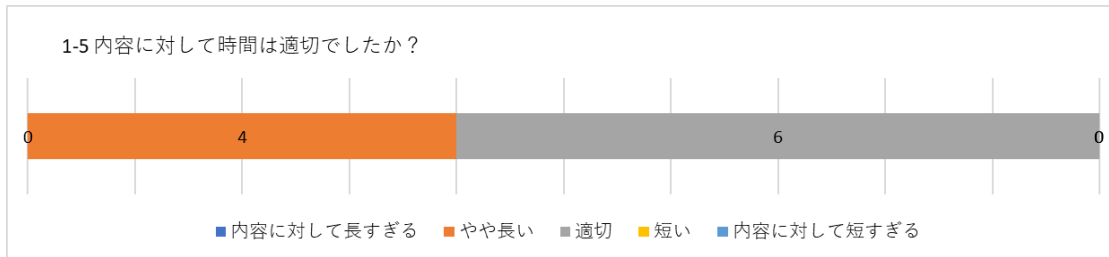
(3) 研修を受けてやるべきことが明確になりましたか？



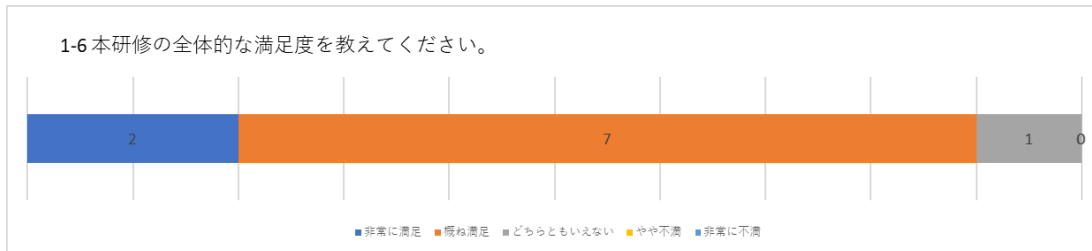
(4) 研修で学んだことは実務に役立つと思いますか？



(5) 内容に対して時間は適切でしたか？



(6) 本研修の全体的な満足度を教えてください。



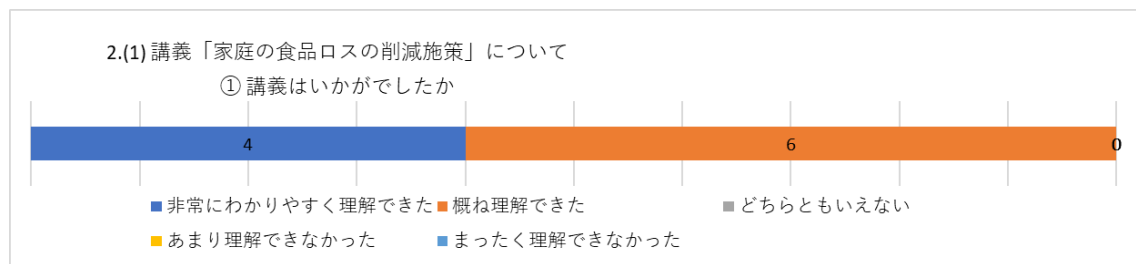
(7) 研修の中で一番印象に残っている内容は何ですか？

・ 京都市における食品ロス削減の取組
・ 「『まだ』食べられるのに」という表現で啓発してしまっていました。今後は腐敗して食べられなくなった食品（「本来」食べられるのに廃棄される食品）も含めた表現で啓発していきます。
・ 「食品ロスに取り組んでいると思っている人が多く、実際に食品ロスを生んでいる自覚が低い」という部分について、当市も市民アンケートや組成調査結果から同じような実態が見えていたので興味深かったです。また、啓発活動に関して、ターゲットに合わせた方法や具体的な行動を示すことが重要であるということは感じていましたが、改めて認識できたので、食品ロス削減に関心のない人にも届くよう事業者との連携も踏まえ検討していきたいです。
・ 京都市における食品ロス削減の取組（食品スーパー等での販売期限延長の取組）
・ 各自治体、企業様の取り組み内容
・ 京都市における食品ロス削減の取り組み
・ 京都市の取組
・ 京都市の食品ロス削減の取組

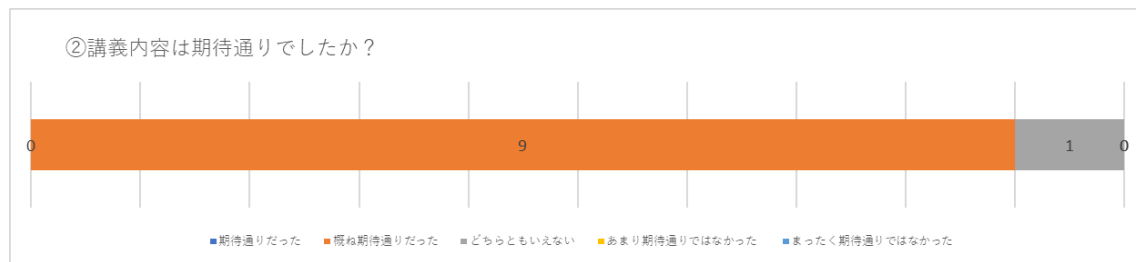
【設問2】各セッションについておうかがいします。出席した項目にお答えください。

2.(1) 講義「家庭の食品ロスの削減施策」について伺います。

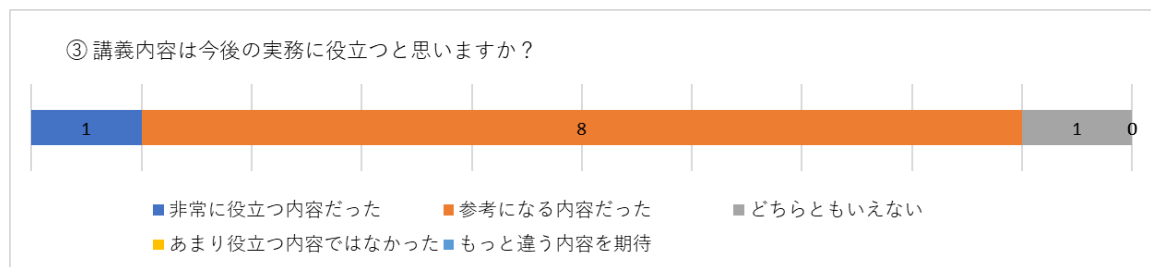
① 講義はいかがでしたか。



② 講義内容は期待通りでしたか？

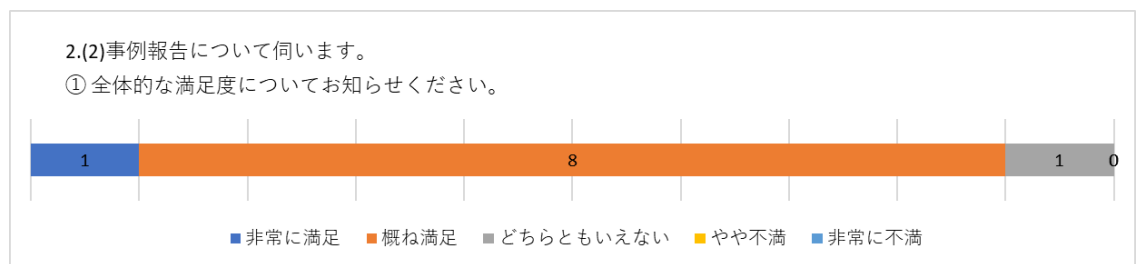


③ 講義内容は今後の実務に役立つと思いますか？



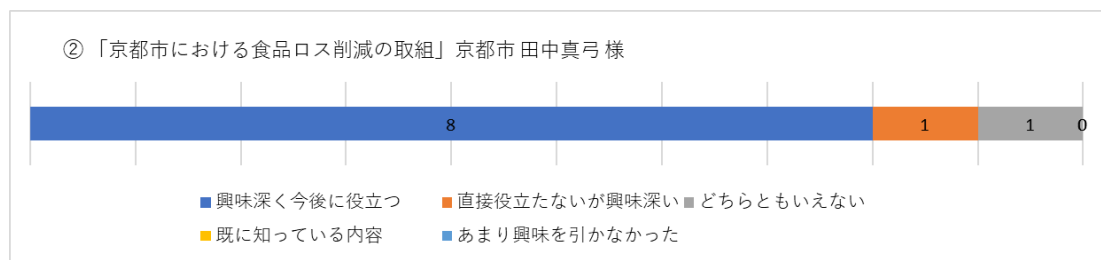
2.(2) 事例報告について伺います。

① 全体的な満足度についてお知らせください。

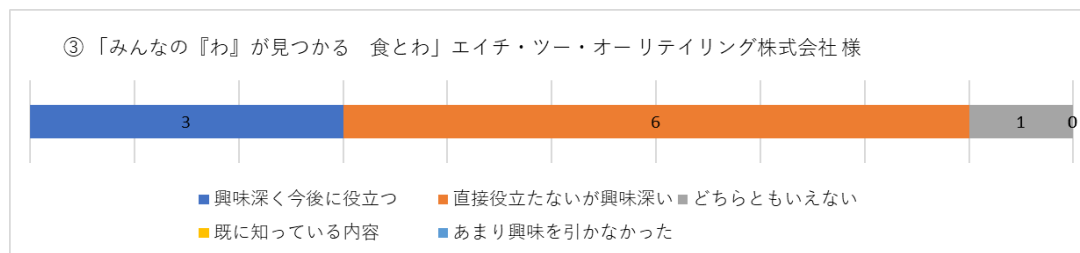


各事例報告に対する印象としてもっとも近い項目を選んでご回答ください。

② 「京都市における食品ロス削減の取組」 京都市 田中真弓 様

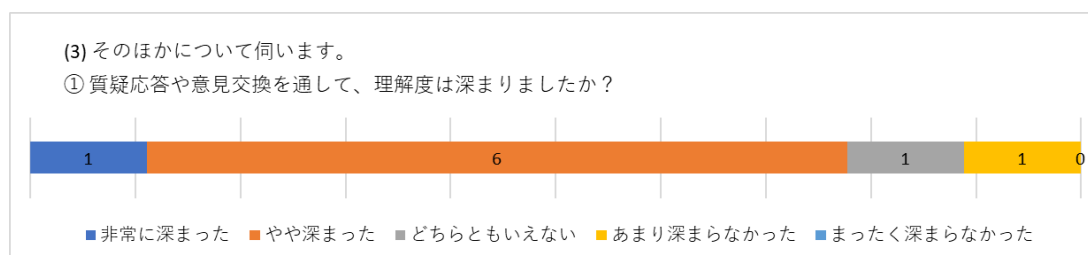


③ 「みんなの『わ』が見つかる 食とわ」エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社 様

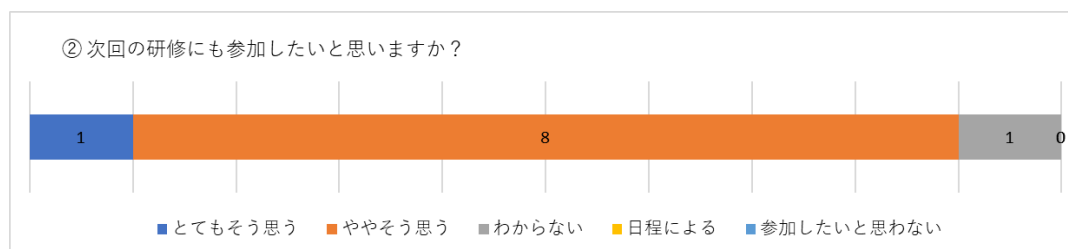


2.(3)そのほかについておうかがいします。

① 質疑応答では、他の参加者の声を聴くなどして、理解度は深まりましたか？



② 次回の研修にも参加したいと思いますか？



③ 今回の研修会の良かった点、または改善点など、自由にお書きください。

- ・ 他の自治体での具体的な活動内容を聞く事ができ、今後の参考になるポイントを沢山見つけることができた。
- ・ 自治体の施策だけでなく、事業者の取組や工夫が伺えて勉強になりました。
- ・ 他自治体の食品ロス削減の取組を伺うことができ、参考になりました。
- ・ 食品ロスが地球温暖化につながるため、その観点で参加した。野々村先生の講義等参考になる部分もあったが、ごみ排出削減がメインだったため、現在の業務としては直接役に立つものは少なかった。
- ・ 食品ロス削減に向けた具体的な取り組みについて伺うことができたことが良かった。
- ・ 今回は参加自治体がそこまで多くなかったのですが、最後の質疑応答はカメラオン&音声でも盛り上がったと思います。とはいえ、(これは私の反省ですが) カメラオンの雰囲気作づくりのためにも、一参加者として、講演が終わったら「拍手」マークのリアクションを送ったりと ZOOM 機能を駆使するべきだと思いました。もし余裕があれば、司会者の方で「講演者に拍手を！」などのお声がけがあると、ある程度の参加者の反応が目に見えるかと思います。

④ 本日の研修内容に限らず、環境担当として業務遂行上で困っていること、取り上げてほしいテーマ・トピックスなど、お書きください。

- | |
|---|
| ・ SNS での有効な啓発活動について。興味のある人以外にも見てもらい、関心を持ってもらうためにどうすればよいかが知りたいです。 |
| ・ 災害時のごみ出しについて、日頃から市民に周知する内容や啓発方法を学びたいです。 |
| ・ 自治体同士はもちろん、事業者や大学等とも情報交換等をしていくことが、環境分野については特に必要だと感じるので、そういう場を多く提供していただけると嬉しいです。 |
| ・ 環境施策への関心が低い人への情報発信方法、公民の上手な連携方法、普及啓発活動における効果検証の取り方など |